

平成 30 年 2 月 7 日

茨木市長 福 岡 洋 一 様

茨木市水道・下水道事業審議会
会長 仲 上 健 一

茨木市水道事業ビジョンの改定について（答申）

平成 29 年 2 月 24 日付茨水総第 2856 号で諮問のありました、「茨木市水道事業ビジョン」の改定について、下記のとおり答申いたします。

記

当審議会では、諮問から本日を含め計 7 回の会議を開催し、専門的な見地や市民としての視点のもと、パブリックコメント制度における幅広い市民等の意見も踏まえ、慎重に審議を重ねてまいりました。

将来の茨木市水道事業においては、人口減少等により給水量及び料金収入が減少していく中で、更新が必要な施設量の増大に加えて、大規模災害を踏まえた水道の危機管理の観点を含めた施設及び体制の整備が求められています。

別添の「茨木市水道事業ビジョン（案）」は、これらの課題を解決するため、基本理念を「安全と信頼を未来につなぐ水道の実現」とし、将来にわたり安全で安心できる水道を持続していくために、「持続」「強靱」「安全」の 3 つの観点から、様々な課題に対する施策が体系的にまとめられており、妥当なものと思われれます。

茨木市水道事業ビジョンに掲げる施策を推進していくにあたり、水道事業を取り巻く情勢の変化に柔軟に対応するとともに、市民、お客さまのご理解とご協力を得ながら、積極的に計画内容の実現を図られるよう要望いたします。